

わたしたちが知っておきたい循環・3Rの事例

# TOKYO2020レガシー報告会

2021年

10月6日 水 13:30~15:45  
(受付開始 13:00)

オンライン開催

定員 100名 ・ 参加費 無料

一年延期で開催された東京オリンピック・パラリンピックでは、持続可能性の様々な取り組みが実施されました。持続可能性のショーケースにすることを目指して、五輪初の取り組みもいくつかありました。これら試みを本当のレガシーにしていくためには、私たち一人一人が環境配慮に関する最新情報を知り、行動を変容させていくことが重要です。どのような取り組みが行われたのかを知り今後の行動につなげるために、「TOKYO2020レガシー報告会」をオンラインにて開催いたします。初回は、日本ならではの技術を紹介します。みなさまのご参加をお待ちしております。

■主催 NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット  
3R活動推進フォーラム

## ■プログラム(敬称略)

- 13:30 開会・主催者挨拶 NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット
- 13:35 事例 1 楽しくリサイクルして循環型社会を形成 -携帯電話と洋服-  
岩元 美智彦 (日本環境設計 (株) 会長)
- 14:05 質疑
- 14:25 事例 2 禁忌品の紙皿は全量をトイレトペーパーに再生  
佐野 仁 (コアレックス信栄 (株) 執行役員)
- 14:55 質疑
- 15:15 情報提供 組織委員会外部委員の視点から  
崎田 裕子 (元気ネット前理事長、組織委員会街づくり・持続可能性委員会委員)
- 15:25 意見交換
- 15:40 主催者挨拶 3R活動推進フォーラム
- 15:45 閉会

## ■参加申込み・お問合せ

Web サイト (下記 URL) または、e-mail にてお申込みください。  
定員に達した場合は先着順とし、お断りする場合がありますので、予めご了承ください。

3R活動推進フォーラム <https://3r-forum.jp/>

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI 両国ビル 8F tel. 03-6908-7311 fax. 03-5638-7164

■オンライン開催【申し込み締め切り 9月24日(金)17時】

お申込みいただいた方には、9月30日(木)までにURLと資料ダウンロードのご案内をいたします。

★岩元美智彦氏 日本環境設計株式会社 取締役会長



「あらゆるものを循環させる」をビジョンに、リサイクルプロジェクト「BRING」を運営しています。アパレル企業を中心にこれまで約80社が参加。自社技術のケミカルリサイクルを軸にした回収と再資源化により、持続可能なサプライチェーンの構築を目指しています。

★佐野 仁氏 コアレックス信栄株式会社 執行取締役



エネルギー効率の高い最新鋭設備による「生産性」、極限まで廃棄物を削減し環境負荷の低減を実現した「環境性」、災害時における避難場所機能を備えた「地域防災性」を、三大テーマとして2015年より稼働。機密書類・難再生古紙類からトイレトーパー等を製造。



「みんなで創るオリンピック・パラリンピック  
～ロンドンに学ぶ「ごみゼロ」への挑戦～」

・編著 崎田裕子 / 鬼沢良子 / 足立夏子 ・監修 松田美夜子 ・出版株式会社環境新聞社  
本書は、2012年開催されたロンドン五輪に学び、東京五輪をいかに環境に配慮したものに創り上げていくかを具体的に提案しています。編著者らは2014年現地に赴き、6名のキーパーソンへのインタビューなどを基にロンドン五輪の実像に迫っています。

TOKYO2020 レガシー報告会(10/6) 参加申込書

- 必要事項を記入し、下記に送信してください。
- 参加申し込み送信タイトルは「レガシー報告会」としてください。
- 9月30日までに、URLをいただいたアドレスに送信いたします。

団体名 ・部署名			
お名前		役職	
メール アドレス	(必須)		
TEL		FAX	

ご意見・ご質問等がありましたら、ご記入ください。